



実技検定に臨む生徒

## 交通事故ゼロを目指して

5月19日に美濃加茂市の加茂自動車学校で、西可児中学校の1年生を対象とした自転車運転免許実技講習が行われました。これは自転車の安全な運転技術を身に付けるために行われたものです。

生徒たちは用意された8つのコースを運転し、障害物があるときは後輪ブレーキをかけることなど安全に乗るための技術を学びました。講習会の最後には実技検定を受け、安全運転の心構えを再確認しました。

## 感謝の彫刻を寄贈

市内在住の彫刻家神戸峰男さんが、石こうの裸婦像「長風」を市に寄贈し、5月24日に贈呈式を行いました。長風は平成18年に日展文部科学大臣賞を受賞した作品で、神戸さんの中国の新疆ウイグル自治区と敦煌市での留学経験をもとに制作されました。

20年近く暮らす地域への感謝と、市民に見てもらいたいという思いから神戸さんが寄贈した作品は、市役所東館3階の展示スペースで見ることができます。



裸婦像「長風」を寄贈した神戸峰男さん(右)と富田市長



バッジづくりを体験する親子

## どのお花にしようかな

5月30日、久々利保育園で園庭開放を行いました。市内の保育園・幼稚園が定期的開催していて、園の雰囲気や園庭を気軽に体験できる催しです(17ページ参照)。園庭で遊べる他、季節の行事や工作など、毎月1回は各園の特色を生かした企画を用意しています。

この日は押し花を使ったバッジづくりで、子どもたちは好きな花を選んで色鮮やかなバッジを作ると、母親やきょうだいにも着けていました。



ジェスチャーゲームの様子

## 心も体も元気いっぱい

6月1日に広見小学校で文化創造センター・アール主催のワークショップが行われました。さまざまな要素を取り入れた遊びを通して、コミュニケーション能力や表現力を高めることを目的に行われています。

子どもたちは言葉遊びやグループでのジェスチャーゲームなどを通じて、いろいろなコミュニケーションの取り方を体験し、全身で一体感を楽しみ、友達と心を通わせていました。

## 地元企業の取り組みを進路の参考に

5月19日に御嵩町の東濃実業高校で、ワーク・ライフ・バランスを実践する地元企業の取り組みを学ぶ授業を行いました。

市は昨年度から、働き方の見直しに取り組む企業をPRする「可児わくわくWorkプロジェクト」を始めています。今回の授業はその一環で、地元での就職を考えるきっかけづくりになればと市が企画しました。

授業では育児休暇取得後に復帰した、同校卒業生で(株)大垣共立銀行可児支店に勤務する渡辺みちるさんが来校。同行の育児休暇制度や取得時の体験などを語り、「皆さんが進路を選択するときに、育児休暇を取得して復帰した人がいたことを少しでも思い出してほしい」と呼び掛けました。



自身の体験を語る渡辺さん



資料を手に話を聞く生徒



配信している動画

## あなたの住まいは大丈夫?

市は、地震に対する建築物の耐震化の促進と意識向上を図るため、市民向けに耐震啓発PR動画を制作し、市ホームページで5月から配信しています。

動画は、無料診断の手続きの流れを紹介する診断編や実際の補強方法などを説明する補強編、市内の過去の地震被害などを取り上げた啓発編の3編です。ぜひご覧いただき、自分自身や家族の命を守るための備えをしましょう。

## 美しいバラにうっとり

5月13日から6月18日にかけて瀬田の花フェスタ記念公園で「春のバラまつり」が開催されました。期間中は世界中から最新品種のバラが集まり、バラガイドツアーや夜のバラ園を巡るナイトローズガーデンといったイベントも行われました。

訪れた人たちはバラのトンネルをうれしそうにくぐったり、「きれいだね」と言いながら匂いを嗅いだりするなどして、思う存分バラを楽しんでいました。



バラを觀賞する来園者